

平成13年度二次補正予算のポイント

1) 安全・安心な地域づくり(災害対策の推進)

IT防災基盤整備(IT化による河川管理の高度化)(科学技術・教育・ITの推進)

信濃川水系魚野川:新潟県北魚沼郡堀之内町ほか ...参-1

小阿賀野川(滝谷川)頻発する浸水被害の解消(環境に配慮した活力ある地域社会の実現)

信濃川水系滝谷川:新潟県中蒲原郡村松町 ...参-2

新潟西海岸の整備促進(都市機能の一層の高度化・国際化)

新潟港海岸:新潟県新潟市 ...参-3

梅雨期までに砂防堰堤工を完成(土石流災害防止)(環境に配慮した活力ある地域社会の実現)

小矢部川水系八ヶ宮川:富山県小矢部市 ...参-4

先端技術を駆使した無人化施工(柳谷上流砂防堰堤群)(科学技術・教育・ITの推進)

手取川砂防:石川県石川郡白峰村 ...参-5

大野川床上浸水対策特別緊急事業の推進(環境に配慮した活力ある地域社会の実現)

大野川水系大野川:石川県金沢市 ...参-6

横川ダム(環境に配慮した活力ある地域社会の実現)

荒川水系:山形県西置賜郡小国町 ...参-7

焼岳火山噴火シミュレーション映像を用いたわかりやすい火山防災情報の提供(科学技術・教育・ITの推進)

神通川水系砂防:岐阜県吉城郡上宝村 ...参-8

2) 広域的連携交流・活力ある地域づくり(外との交流・内なる連携の推進)

一般国道7号 柳都大橋(都市機能の一層の高度化・国際化)

新潟県新潟市東堀前通十番町~同市万代島 ...参-9

(主)新潟大外環状線 内島見バイパス(都市機能の一層の高度化・国際化)

新潟県豊栄市内島見~同市太田 ...参-10

新潟みなとトンネルの整備促進(科学技術・教育・ITの推進)

新潟港:新潟県新潟市 ...参-11

一般国道470号 氷見高岡道路(都市機能の一層の高度化・国際化)

富山県氷見市大野~高岡市五十里 ...参-12

一般国道304号 城端拡幅(少子・高齢化への対応)

富山県東砺波郡城端町 ...参-13

一般国道 8 号 小松バイパス（都市機能の一層の高度化・国際化）	
石川県能美郡寺井町～小松市箱宮町	…参-14
（主）松任宇ノ気線（都市機能の一層の高度化・国際化）	
石川県金沢市福増町～同市専光寺町	…参-15
飯山桜つつみモデル事業の推進（地域と連携した川づくり）（環境に配慮した活力ある地域社会の実現）	
信濃川水系千曲川：長野県飯山市	…参-16

3) 美しさと文化の香りがする地域づくり（暮らしやすい住環境整備の推進）

海と緑の健康地域づくり（健康海岸事業）（環境に配慮した活力ある地域社会の実現）	
下新川海岸：富山県下新川郡朝日町	…参-17
伏木富山港港湾緑地の整備促進（環境に配慮した活力ある地域社会の実現）	
伏木富山港：富山県高岡市	…参-18
輪島港港湾緑地の整備促進（環境に配慮した活力ある地域社会の実現）	
輪島港：石川県輪島市	…参-19
湯川放水路水環境整備事業の推進（環境に配慮した活力ある地域社会の実現）	
阿賀野川水系湯川：福島県会津若松市	…参-20
敦賀港港湾緑地の整備促進（環境に配慮した活力ある地域社会の実現）	
敦賀港：福井県敦賀市	…参-21
和田港港湾緑地の整備促進（環境に配慮した活力ある地域社会の実現）	
和田港：福井県大飯郡大飯町	…参-22

IT防災基盤整備（光ファイバーネットワーク整備） ～防災分野のIT化による河川管理の高度化～ 信濃川水系魚野川（新潟県北魚沼郡堀之内町ほか）

1. 事業の概要

1) 目的

信濃川水系魚野川は急流河川であるため、洪水時には急激な水位上昇により、河川施設の被災や背後地での内水被害が頻発し、流域に甚大な被害を及ぼす恐れがあります。そのため、より迅速で効果的な総合治水対策の一環として、光ファイバーやCCTVを活用した洪水時の情報収集を実施し、防災分野のIT化による河川管理の高度化を目指します。これにより、正確な防災初動体制の確保に寄与します。

2) 全体計画

魚野川に光ファイバーを敷設し、CCTVや光ファイバセンサ等を設置することにより、洪水時の河川の状況等が、迅速に収集可能となります。

2. 事業の経緯

平成12年度より光ファイバー等のITによる防災基盤整備に着手しています。

3. 平成13年度補正予算の内容

光ファイバーケーブル(L=31km)及びCCTV(7箇所)等の整備を実施します。



魚野川出水状況(平成10年9月16日)



旧羽根川(魚野川支川)内水被害状況

CCTVを活用した監視



遠隔監視による情報収集



こあがのがわ たきやがわ
小阿賀野川 (滝谷川) 広域基幹河川改修事業の促進
近年多発する浸水被害の解消
(信濃川水系滝谷川 新潟県村松町)

1.事業の目的

1)目的

小阿賀野川・能代川流域では、平成10年、12年、13年と近年毎年のように各所で浸水被害が発生しており 特に平成12年7月15～16日の豪雨では、能代川の上流部で700戸を越える床上、床下浸水により甚大な被害が発生しました。

支川滝谷川の上流部においても平成10年に浸水被害が発生しており 近年の度重なる被害箇所の再度災害を防止するため、滝谷川の整備を促進します。

2)全体計画

全体改修区間 L=2,623m

2.平成13年度補正予算の内容

補正予算により 周辺地域の自然環境に配慮しつつL=320mの掘削・築堤・護岸整備を促進し、平成10年浸水箇所の再度災害防止対策を実施します。



平成10年8月4日梅雨前線豪雨による浸水状況

新潟港海岸（西海岸地区）の整備促進

新潟港海岸：新潟県新潟市

1．事業の目的

新潟港海岸（西海岸地区）は、著しい侵食傾向にある海岸であったことから侵食対策工事が行われてきました。しかし、日本海側特有の冬季波浪により施設前面の海底が浸食され崩壊の危険があったことから、海底地形をより安定的、持続的に防護・維持し、且つより快適で潤いのある海岸環境の創出が可能となる「面的防護工法」により整備を行っています。

2．事業の経緯

新潟港海岸（西海岸地区）は、大規模な面的防護工法の先駆として昭和61年度より直轄による侵食対策事業に着手して以来、「国土保全」という観点から着々と整備が進んでいます。一方、市民からは過去に失われた白砂青松を蘇らせて「憩いの場としての海岸」を創出することが強く求められており、「ふるさと海岸整備事業」として快適な海岸空間の創出に向けて事業を進めており、平成28年の完成を目指しています。

3．平成13年度補正予算の内容

第2次補正予算により、突堤および離岸堤（潜堤）の整備を促進します。



新潟港海岸（西海岸地区）イメージパース

はっかみやがわ

八ヶ宮川通常砂防事業の完成

～ 梅雨期までに砂防堰堤工を完成 ～

(小矢部川水系八ヶ宮川 富山県小矢部市)

1. 事業の概要

1) 目的

八ヶ宮川は土石流危険渓流であり、上流域は荒廃が進み土砂災害の危険度が高まっています。下流には人家19戸、公民館(避難所)、県道小矢部津幡線があり、下流域を土石流災害から守るため、早急に対策が必要となっています。

2) 全体計画

砂防堰堤(高さ10m) 1基

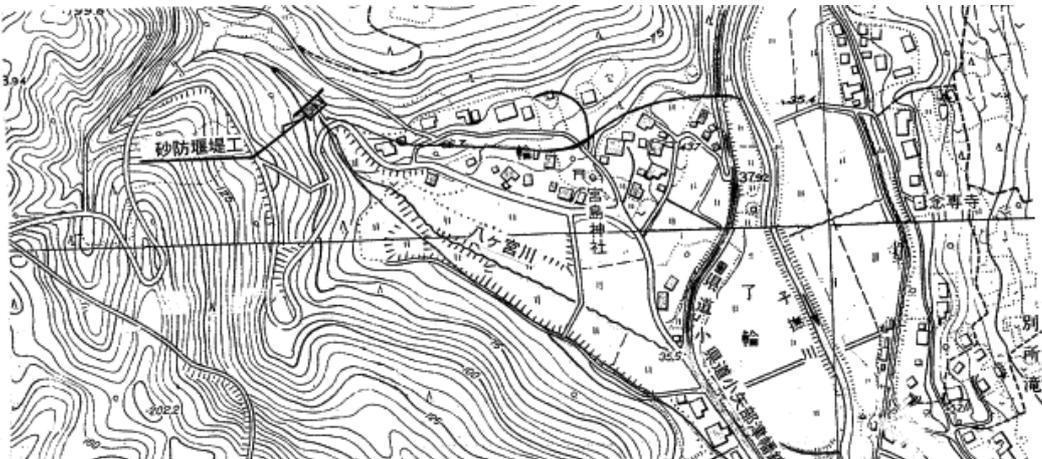
2. 事業の経緯

平成11年度に事業着手し、砂防堰堤工の整備を進めてきたところであり、今回の補正予算により、次期梅雨期までに砂防堰堤工の完成を図ります。

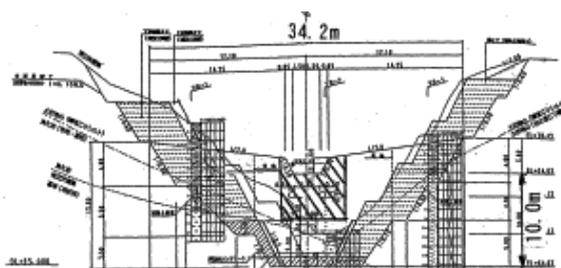
3. 平成13年度補正予算の内容

補正予算により堤体コンクリートの打設を行い、堰堤工を完成させます。

平面図



堰堤正面図



 : H13 2次補正分

位置図



先端技術を駆使した無人化施工

～ 柳谷上流砂防堰堤群の整備促進～

石川県石川郡白峰村字白峰

1. 事業の目的

柳谷は手取川の最上流部に位置し、そこに設置されている柳谷第3号、6号等の堰堤群は白山砂防の足元をおさえる基幹的施設です。

平成8年、10年の相次ぐ出水により、左岸側斜面の崩壊と柳谷第3号堰堤直下流の河床低下が進行し、堰堤倒壊の危険性が生じたため、災害復旧費で応急手当をしました。しかし、このままの状態では再度災害の恐れがあるため、根本的な対策として堰堤下流の河床を階段状に水叩き形式の落差工で固めることにより、堰堤群の安定を図ると共に、上流側の河床堆積土砂の安定化を図るものです。

工事箇所は急峻かつ狭隘な河床内であり、土石流、落石の危険性が大きく、万一の非常時における避難時間の確保が非常に困難な現場であるため、河床内での作業は先端技術を駆使した無人化による工法を採用し、工事中の安全確保を図ります。

2. 事業の経緯

平成8年災害で柳谷第3号砂防堰堤の副堰堤及び第6号堰堤の左岸側流出。

平成8年度及び10年度に柳谷3号～6号堰堤間を災害復旧

平成11年度より水叩き形式の落差工（全体計画11段）による抜本的対策に着手。

3. 実施概要

水叩き形式の落差工を引き続き下流へ延伸し、下流側河床安定化の促進を図ります。

また、施工現場は土石流、落石の危険性が高い為、無人クレーンを開発し、工事の安全性向上を図ります。



おおのがわ
大野川床上浸水対策特別緊急事業の促進
頻発する床上浸水対策の整備促進
(大野川水系大野川 石川県金沢市)

1.事業の目的

1)目的

大野川では、平成10年9月22日の台風7号による出水により金沢市湊地区周辺において床上37戸、床下77戸の浸水被害を被った他、過去10年間に9回と度重なる浸水被害が発生しています。

そこで平成17年度の再度災害防止対策の完了を目指し河川改修事業を促進します。

2)全体計画

全体計画延長 L=2,000m

2.事業の経緯

平成10年9月22日出水等を契機に、平成13年度より床上浸水対策特別緊急事業による緊急整備に着手し、平成17年度の再度災害防止対策の完了を目指し整備を推進しています。

3.平成13年度補正予算の内容

補正予算により L=320mの築堤 護岸整備を行い、事業の促進を図ります。



平成10年9月22日出水による浸水状況

横川ダム 工食用道路を概成

やまがたけんにしおきたまぐんおくにまち
山形県西置賜郡小国町

1. 事業の概要

1) 目的

洪水調節

(ダム地点の基本高水流量 880 m³/s のうち、570 m³/s の洪水調節を行う。)

河川環境の保全等のための流量確保

(ダム地点下流横川及び荒川沿川の既得取水の安定化等のための流量確保。)

工業用水の供給

(小国町に対し、最大 7,000 m³/日の工業用水を供給する。)

発電

(横川ダムの建設に伴い、新設される横川発電所において、最大出力 6,300kw の発電を行う。)

2) ダム諸元

ダム形式：重力式コンクリートダム

ダム高：72.5m

堤体積：約25万m³

総貯水容量：2,460万m³

2. 事業の経緯

昭和62年度 実施計画調査着手 平成3年12月 補償基準妥結

平成2年度 建設事業着手 平成4年度 主要地方道付替着手

平成3年3月 基本計画告示 平成13年11月 主要地方道川西小国線付替供用

3. 平成13年度第2次補正の内容

ダム本体工事着手に向けて、工食用道路を概成させるとともに、主要地方道玉川沼沢線付替工事及び町道付替工事を促進します。



工食用道路現況写真（無沢橋梁施工現況、H13.11撮影）

焼岳火山噴火シミュレーション映像を用いた わかりやすい火山防災情報の提供

ぎふけんよしきぐんかみたからむら
岐阜県吉城郡上宝村

1. 事業の概要

1) 目的

活火山「焼岳」は、昭和37年の噴火以来、現在のところ特に活発な活動は見られない状態ですが、活動がひとたび活発化すると、火砕流や火山泥流、また、火山噴出物を伴う土石流などが発生し、地域に多大な影響や被害が生じることとなります。

このため、焼岳ハザードマップを作成中であり平成14年3月末の公表を目指しているところですが、今回、よりわかりやすい噴火の影響を伝えるため、「焼岳火山噴火シミュレーション映像」を制作するものです。

これらわかりやすい防災情報を提供することにより、焼岳火山噴火警戒避難体制の確立と地域住民や観光客への防災意識の理解を深めてもらうものです。

2) 制作内容

制作内容は、焼岳の成り立ち、火山活動の内容やそれに伴う災害の状況、さらには、ハザードマップの重要性や活用方法、日頃の備えなどの情報を中心に入れ込み、制作を実施する。



大正14年の噴火



昭和37年の噴火

一般国道7号 柳都大橋^{りゅうとのおおはし}

－緑豊かな道路空間の創出－

1．事業の目的

万代橋下流橋事業は、一般国道7号の新潟都心地区の慢性的な交通渋滞の解消及び新潟島への広域交通の連携強化を目的とした、新潟県新潟市東堀前通^{ひがしほりまえどおり}十番町^{じゅうばんちよう}から同市万代島^{ばんたいしま}に至る延長約1.3 kmの道路です。そのうち信濃川に架かる橋長212mの橋梁が柳都大橋^{りゅうとのおおはし}です。

2．事業の経緯

平成5年度に事業化し、平成7年度に用地買収、平成10年度より柳都大橋の工事に着手しています。

また、本事業区間は、平成6年12月に計画路線指定された地域高規格道路「新潟南北道路」の一部を構成する区間であり、平成7年4月に整備区間指定され、整備を推進してまいりました。

3．平成13年度二次補正の概要

5月に供用予定の柳都大橋が、緑豊かでもっと親しまれるように植栽関係の工事を行います。



－12月21日に連結式を終え、5月の供用に向け工事推進中の柳都大橋－

主要地方道新潟大外環状線 内島見バイパス

新潟県豊栄市内島見～同市太田

1. 事業の目的

主要地方道新潟大外環状線は、新潟市を起点とし、西蒲原郡巻町に至る幹線道路であり、慢性的な渋滞が発生している新潟都市圏に流入する通過交通の排除や、新潟都市圏中心部の外郭形成を目的とする地域形成型の広域道路です。

本事業区間は、国道7号ならびに日本海沿岸東北自動車道豊栄新潟東港ICを連絡する、延長2.8kmのバイパス整備を進めています。

2. 事業の経緯

平成8年度から補助事業として事業着手し、平成13年度は工事の促進を図っています。

3. 平成13年度補正予算の内容

橋梁工事及び改良工事を促進します。



新潟みなとトンネルの整備促進

新潟港 :新潟県新潟市

1. 事業の目的

港湾から発生する貨物運搬車両やフェリーを利用する旅客の交通円滑化を図り、新潟市内の交通渋滞を緩和して物流・人流の効率化を図るとともに、新潟西港・空港・東港の物流機能の連携強化を図ります。

2. 事業の経緯

昭和62年度に事業に着手し、全体計画延長の約3.3kmのうち、トンネル部分の約2kmについては、サッカーワールドカップ開催前の平成14年5月19日の開通を目指し整備を推進します。

3. 平成13年度補正予算の内容

第2次補正予算により、港湾管理業務の効率化を図るとともに他事業者も利用可能な、光ファイバー収容空間の整備を促進します。



新潟みなとトンネル 位置図



イメージパース
(沈埋函断面図)

一般国道470号 氷見高岡道路

－氷見市内で工事を推進－

1．事業の目的

氷見高岡道路は、高規格幹線道路の一般国道の自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」(石川県輪島市～富山県砺波市、延長約100km)の一部を構成し、富山県氷見市大野(氷見IC [仮称])から同県高岡市五十里(高岡北IC [仮称])間に至る延長約11.2kmの道路です。

2．事業の経緯

平成4年度に事業化し、平成12年度に用地買収、工事用道路に着手しました。平成12年度補正予算より本体工事を推進しています。

3．平成13年度二次補正の概要

氷見市大野地区、神代地区において工事を推進します。



－起点の高岡側より氷見IC(仮称)位置を望む－

一般国道304号 城端拡幅 (富山県東砺波郡城端町)

1. 事業の目的

一般国道304号は、石川県^{かなざわし}金沢市を起点とし、富山県東砺波郡^{ひがしとなみ しょうはなまち}城端町を経て東砺波郡^{たいらむら}平村に至る実延長4.2kmの幹線道路です。

本事業は、城端町の中心市街地の一方通行区間やクランク状の変則交差点を解消し、歩行者の安全で快適な空間の確保と、交通の円滑化を目的としたもので、延長1.3kmの2車線道路で計画しています。

2. 事業の経緯

平成7年度に拡幅事業に着手し、平成11年度までに一方通行区間の用地買収及び改良工事を行い、一方通行区間を解消しています。

平成13年度は、曳山会館南側にある大工町^{だいくまち}内のクランク状変則交差点付近の用地買収及び工事を行い、クランクの解消を進めています。

3. 平成13年度補正予算の内容

城端町^{でまる}出丸地内の用地買収を推進します。



整備を推進する出丸地内の状況



整備の完了した区間の状況

一般国道 8 号 小松バイパス

－全線供用に向け工事を推進－

1．事業の目的

小松バイパスは、小松市内の交通混雑の解消及び金沢西バイパスと共に加賀地域と金沢などとの交流連携を促進する、石川県能美郡寺井町^{のおおながの}大長野から加賀市箱宮町^{はこみやまち}に至る延長 15.6 km の道路です。

2．事業の経緯

昭和 49 年度に事業化し、昭和 61 年度の八幡 IC ～ 東山 IC 間の供用を皮切りに平成 2、4、9 年度と順次供用区間を延伸してきました。

3．平成 13 年度二次補正の概要

全線暫定 2 車線供用に向け、大長野 IC から佐々木 IC 間の工事を推進します。



－全線供用に向け工事を推進している大長野 IC^{のおおながの}－

主要地方道松任宇ノ気線

ま っ と う う の け

石川^{かなざわ}県金沢^{ふくま}市福増^{せんこうじ}町～同市専光寺町

1. 事業の目的

主要地方道松任宇ノ気線は、地域高規格道路「金沢外環状道路（海側幹線）」の側道部を構成する路線であり、交通の適切な分散や機能分担によって、国道8号の慢性的な交通渋滞の緩和とネットワークの形成を行います。また、県庁移転（H15年春予定）に伴うアクセス道路ならびに金沢市海側の市街地形成・地域の活性化を支援する道路です。

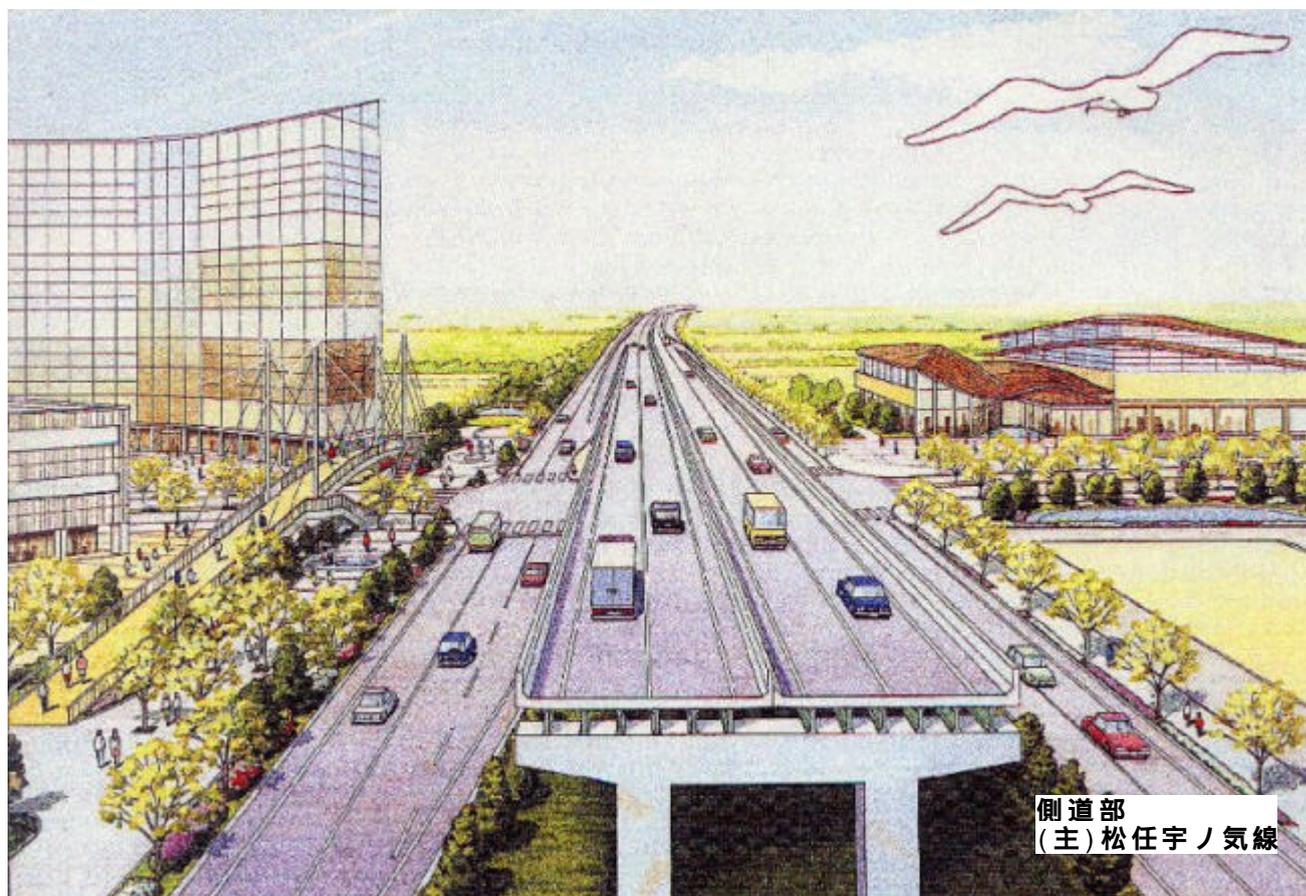
本事業区間は、金沢市福増町～専光寺町までの延長L = 2.0 kmのバイパス整備を進めています。

2. 事業の経緯

平成9年度から補助事業として事業着手し、平成13年度は用地補償及び工事の促進を図っています。

3. 平成13年度補正予算の内容

橋梁工事及び改良工事を促進します。



将来イメージ図

千曲川飯山桜つつみモデル事業の完成 ～地域と連携した川づくりの推進～ 信濃川水系千曲川（長野県飯山市）

1．事業の概要

1) 目的

当該地区は、昭和57年9月、昭和58年9月に2年連続して越水・破堤等が生じる大水害に見舞われ、地元の治水に対する関心は極めて高く、平成5年度及び平成13年度に延長4kmについて「桜つつみモデル事業」に認定されています。

堤防の強化や桜などを植樹し、飯山市が整備する桜広場等の関連施設と一体的な整備を実施し、良好な水辺空間の形成を図っています。

2) 全体計画

国土交通省：桜つつみ盛土L=4,000m

飯山市：桜の植樹、桜広場・休憩施設の設置等

2．事業の経緯

平成5年度より桜つつみの整備に着手しています。

3．平成13年度二次補正予算の内容

桜つつみ盛土L = 約1kmの整備を実施し、一連区間の盛土整備を完成します。

今後も引き続き、飯山市による桜の植樹、休憩施設等の設置等を実施していく予定です。



- 整備の完成している飯山市常盤地先の桜つつみ -

かんけいしやてい
緩傾斜堤の整備（海と緑の健康地域づくり）
～堤防の緩傾斜化による海岸アクセスの向上～
しもにいかわ
下新川海岸（富山県下新川郡朝日町）

1．事業の概要

1) 目的

下新川海岸地先は、富山湾特有の「寄り回り波」や「冬季風浪」といった高波により、古くから越波及び侵食の被害が生じており、海岸防護を優先とした直立堤などの整備が実施されてきました。

近年、その直立堤の老朽化（設置後約40年経過）や海岸利用への意識の高まりなどから、海岸侵食対策及び背後地からの海岸へのアクセス向上などの機能を併せ持った施設の整備が望まれており、緩傾斜堤の整備が進められてきています。

東草野地先の背後地は家屋連担地域であり、侵食や越波に対する安全性を確保することとともに、平成8年に海と緑の健康地域づくり（健康海岸事業）に指定されていることから、緩傾斜堤の整備を促進していきます。

2) 全体計画

かんけいしやてい
緩傾斜堤（L=1,326m）

2．事業の経緯

かんけいしやてい
昭和61年度より緩傾斜堤の整備に着手しています。

3．平成13年度補正予算の内容

かんけいしやてい
緩傾斜堤の整備（L=130m）を実施します。



整備前：直立堤により海岸へのアクセスが出来ない。



整備後：緩傾斜堤の整備により海岸利用が実現。

海と緑の健康地域づくり
（健康海岸事業）
整備イメージ



伏木富山港 港湾緑地の整備促進

伏木富山港：富山県高岡市

1．事業の目的

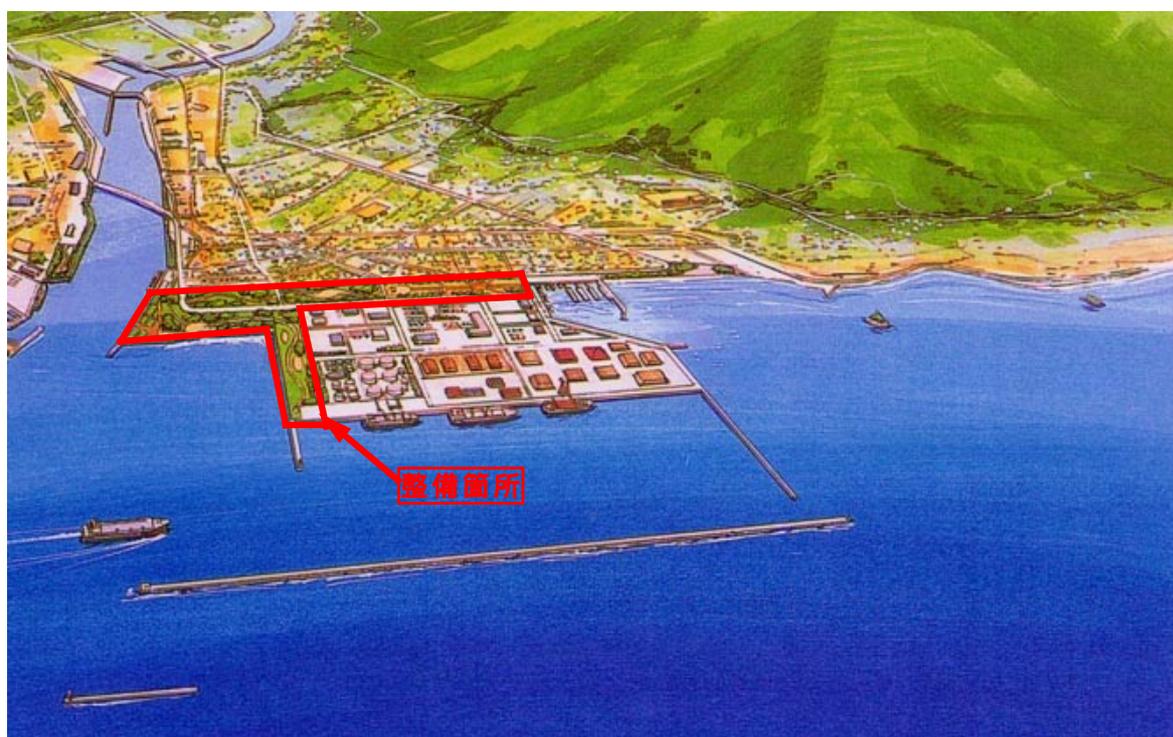
伏木地区において、近年大型化する船舶への対応及び貨物需要の増大に対応するため、外港への展開が図られています。そうした背景の下、危険物取扱施設や港湾関連施設と背後市街地とを分離し、生活環境の保全を図るとともに潤いや憩いを創出するための緩衝緑地を整備します。

2．事業の経緯

平成3年度に事業に着手し、危険物取扱施設用地や港湾関連施設と背後市街地とを分離させるため、シンボリックな、また休憩場所を備えた面積12.9haの緩衝緑地を、平成22年度の供用を目指し整備を推進します。

3．平成13年度補正予算の内容

第2次補正予算により、遊歩道および植栽の整備を促進します。



伏木富山港（伏木地区）外港イメージパース

輪島港 港湾緑地の整備促進

輪島港：石川県輪島市

1. 事業の目的

漆文化の拠点と観光都市の形成を目指した地域活性化策の一環として、豊かで潤いに満ちたウォーターフロントを形成し海上からの観光客の導入を図るため、輪島港河井地区において交流拠点ゾーンのシンボルとなる緑地を整備します。

2. 事業の経緯

平成元年度に、河井浜を埋立てて文化の拠点および観光都市の形成を目指した地域活性化を図るため「マリンタウンプロジェクト」を策定しました。平成5年度より事業着手し平成22年度の供用を予定しています。なお、本緑地は平成15年度の能登空港開港イベントの開催予定地でもあり、整備を推進しています。

3. 平成13年度補正予算の内容

第2次補正予算により、護岸の整備を促進します。



輪島港マリンタウンプロジェクト イメージパース

ゆかわほうすいる
湯川放水路水環境整備事業の推進
～清流ルネッサンス（流域と一体となった取り組み）～
阿賀野川水系湯川放水路（福島県会津若松市）

1．事業の概要

1) 目的

湯川放水路は、会津若松市を洪水から守るため昭和33年に完成した放水路であり、工事完了後約40年経過した現在では、動植物や地域住民にとって貴重な自然環境を創出しています。しかし、渇水期においては水量の不足による水質の悪化により恒常的に環境基準値を上回っており、さらには、ゴミの堆積、害虫の発生等、自然環境の悪化のみならず、生活環境にまで支障をきたしています。

このため、地元自治体及び市民，河川管理者，下水道管理者等と一体となり、湯川放水路とその周辺地域の水環境改善施策を総合的、緊急的かつ重点的に実施し、今後10年間を目処に環境基準の達成を目指します。

2) 全体計画

河道整備、汚泥浚渫、直接浄化施設、水質保全水路、浄化用水導入、情報関連施設

2．事業の経緯

平成11年度に事業着手し、水質調査、流量観測、工事用測量等を実施、平成12年度より汚泥浚渫、直接浄化施設、水質保全水路の工事に着手しています。

平成13年8月に「第二期水環境改善緊急行動計画（清流ルネッサンス）」対象河川に選定。

3．平成13年度補正予算の内容

河道整備、汚泥浚渫、情報関連施設等の工事を実施し、水環境の改善を図ります。



敦賀港 港湾緑地の整備促進

敦賀港：福井県敦賀市

1. 事業の目的

快適で安全な港湾環境の形成を図りながら、併せて人々の交流、憩いの場となる緑地を整備し、港湾の特色を生かした個性的で良好な港湾環境整備を図ります。

2. 事業の経緯

金ヶ崎地区において、港湾環境の形成を図り魅力あるウォーターフロントを創出するシンボリックな緑地を整備するため、平成5年度より事業に着手し、平成17年度の供用を目指し整備を推進します。

3. 平成13年度補正予算の内容

第2次補正予算により、用地造成、照明灯、園路等の整備を促進します。



現況写真

和田港 港湾緑地の整備促進

和田港：福井県大飯郡大飯町

1. 事業の目的

港湾環境の維持及び改善を図るとともに、快適で質の高い港湾環境を形成し、緑地や広場の整備により、人々の交流、レクリエーションの場を創出します。

2. 事業の経緯

尾内地区において、「和田港コースタルリゾート構想」に基づき平成6年度より「わかさ大飯マリンワールド」の整備に事業着手しており、本緑地においては平成13年度に埋立造成を完成させ、早期の供用を目指し整備を推進します。

3. 平成13年度補正予算の内容

第2次補正予算により、排水路の整備を促進し完成を図ります。

